

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課  
担当課長名：中島 威夫

<b>事業名</b> 一般国道303号 <small>かねいほら</small> 金居原 バイパス	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 滋賀県
<b>起終点</b> 自：滋賀県伊香郡木之本町金居原 至：滋賀県伊香郡木之本町金居原	<b>延長</b>	5.1km
<b>事業概要</b> 国道303号は、岐阜県岐阜市から福井県遠敷郡上中町に至る延長約10.8kmの中部圏と北陸圏を連絡する主要な幹線道路であるほか、滋賀県北部の地域振興に不可欠な道路である。金居原バイパスは、異常気象時の通行規制区間や冬期通行不能区間の解消を図る延長5.1kmの2車線道路である。		
H6年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H8年度用地着手 H8年度工事着手
<b>全体事業費</b>	約 50億円	<b>事業進捗率</b> 73.2% <b>供用済延長</b> 3.3km
<b>計画交通量</b>	4,000台/日	
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体) 3.4 (残事業) 1.7	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 55/65 億円 (事業費: 53/58 億円 維持管理費: 2 / 7 億円) <b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 92/ 222 億円 (走行時間短縮便益: 109/264 億円 走行費用減少便益: -14/-39 億円 交通事故減少便益: -3/-4 億円)
<b>感度分析の結果</b>	残事業について感度分析を実施 交通量変動: B/C=1.5 (交通量+10%) B/C=1.9 (交通量-10%) 事業費変動: B/C=1.5 (事業費+10%) B/C=1.9 (事業費-10%)	
<b>事業の効果等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害への備え(冬期通行不能区間が解消される)</li> <li>・国土、地域ネットワークの構築(現道の大型車のすれ違い困難区間の解消が図れる) など5項目</li> </ul>	
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>	国道303号は、過疎化が進む滋賀県北部地域の地域活性化の促進に重要な役割を果たすことが期待されており、地元金居原区および木之本町より早期整備の要望(平成6年6月24日)を受けている。	
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>	・近傍で実施予定の関西電力(株)「金居原揚水発電所」の事業が中止された。	
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>	・一部用地補償協議が難航し、工事進捗が遅れたが、現在までに3.3kmを部分供用している。	
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>	・平成14年度までに用地補償を終了し、順次工事を進めており、平成10年代後半の供用を目途に事業を推進する。	
<b>施設の構造や工法の変更等</b>	・事業実施において、現地発生土を100%利用するなど、コスト縮減を図っている。	
<b>対応方針</b>	事業継続	
<b>対応方針決定の理由</b>	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。	
<b>事業概要図</b>		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。